

お得な買い物で食品ロス削減しよう！  
フードシェアリングサービス「こおりやまタベスケ」  
をご利用ください。

12 つくる責任  
つかう責任



2023年11月30日

郡山市環境部

3R推進課

課長 大内 健志

ターゲット 12.5

TEL：924-2188

SDGs ターゲット 12.5 「廃棄物発生防止、削減、再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する」



～ 12月1日(金) いよいよスタートします！ ～

「こおりやまタベスケ」でお得な買い物をしながら、食品ロス削減に取り組みましょう。

- 1 利用期間 令和5年12月1日(金)～令和6年11月30日(土)  
※令和6年12月以降の継続については、  
タベスケの利用ニーズや食品ロス削減量を見極めて判断します。
- 2 利用手順 ①タベスケ利用登録  
②タベスケ協力店の出品を確認し、購入したいものがあれば購入予約  
③タベスケ協力店に行って購入



詳細については市ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.city.koriyama.lg.jp/soshiki/55/85279.html>



3 利用料 無料

4 お問い合わせ先 郡山市3R推進課 (TEL：924-2181)



2024(令和6)年に郡山市は市制施行100周年を迎えます!!

ひらけ 未来へ こおりやま

<こおりやまタベスケ開始の経緯>

郡山市は、1人1日当たりのごみ排出量が令和2(2020)年度、令和3(2021)年度の2年連続中核市ワースト1位です。食品ロス削減によるごみ減量の効果が期待されるため、「こおりやまタベスケ」をスタートします。

<フードシェアリングサービス「タベスケ」とは>

株式会社 G-Place（本社：京都府長岡京市）が開発・運営する登録制のフードシェアリングサービス。

協力店は、賞味・消費期限が近い商品や規格外商品等をタベスケに出品します。タベスケでその商品をご覧になった方が購入にお越しになれば、売上げにつながります。タベスケをきっかけとした、新規顧客の開拓も期待できます。

フードシェアリングサービスは様々なものがありますが、自治体主導のサービスで登録・出品・取引時いずれの場面でもお店及び住民の方の負担がないのが、タベスケの特徴です。

本市は、食品ロス削減を図るため、令和5年10月11日に株式会社 G-Place と「タベスケ」導入についての連携協定を締結しました。

協定でタベスケを導入するのは、本市が全国初の取り組みになります。タベスケの利用ニーズや食品ロス削減量を見極めて、協定期間（1年）後のサービス継続を判断することになります。

<「こおりやまタベスケ」協力店も絶賛募集中！>

詳細については、「2 利用手順」に記載の市ウェブサイトをご覧ください。

協力店（令和5年11月29日現在）※登録順

- ・うみねこ食堂（郡山市凶景2-9-7）
- ・かんのや本店文助（郡山市西田町大田字宮木田39）
- ・開成柏屋（郡山市朝日一丁目13番地5号）
- ・八山田柏屋（郡山市八山田1丁目25）
- ・石窯パン工房 パンテラス（郡山市安積町日出山1-132）
- ・柏屋本店（郡山市中町11-8）
- ・静御前通り柏屋（郡山市御前南1丁目60）
- ・香久池柏屋（郡山市香久池2-242）
- ・ボアピエル（郡山市備前館1-123）